



館報 まつかわ

松川町公民館報
第699号
令和4年2月15日

町の川 ③⑨

〈番外編〉(池の平)

かつてはスケート場としてにぎわいました。

⇒平成⇒令和と生活を支えた110年余を振り返る

宮ヶ瀬の由来

上新井から生田地区へ渡る橋を「宮ヶ瀬橋」とよんでいることは、誰知らぬものではないかもしれませんが、それはこの場所が字宮ヶ瀬というところであるからです。
古い地名というものには必ず何か深い関係があって、つけられた名前が多い事からこの

明治40年以前は生田の村々へ往来するに船が使われていた。
福沢前⇄馬坂前・間沢前⇄古町下島・竜の口の3か所に渡船場があり毎日朝7時から日没まで船客の状況に応じて運行していた。明治40年以降天竜川に次々と吊り橋が出来始めた。

明治42年 (1909年)	生田の部奈団造氏が自費で現宮ヶ瀬橋の500m上流に長さ50間(約90m)幅4尺(1.2m)の吊り橋が完成した。そこに至るまでには明治33年測量を開始し翌年に近隣町村の同意を得られ県に申請し明治37年に架橋の許可をえて明治42年の開通にこぎつけた。橋名を“部奈橋”とつけられた。近郊唯一の吊り橋としておおいに利用された。 許可条件は次の通りであった。 *許可期間 向5ヶ年 *通行人は同時に10人以下とする。 *牛馬は同時に2頭以下とする。 *牛馬は空車に限る。 *通行不可能の時は渡船とし渡船賃は既定の賃銭とする。
明治44年 6月 (1911年)	生田村・大島村代表の出願により吊り橋(宮ヶ瀬橋)が完成した。長さ60間(109m余り)、実用巾6尺(1.8m余り)の木の吊り橋である。 *初代宮ヶ瀬橋 渡橋賃として *人:1銭5里 *牛馬1頭:3銭 *荷車1輛:3銭 *タンス長持1竿:3銭 *乗駕籠1挺:3銭 大正11年里道竜東線が郡道に編入されるに当って橋銭の徴収は廃止され生田村と大島村で維持管理する共用橋となった。
大正12年 (1923年)	部奈橋が水害により流失
大正15年 (1926年)	宮ヶ瀬橋は老朽化の為架け替えられ、吊り橋の塔木がコンクリート製となり、長さ110m・幅員2.12mとなった。
昭和10年 (1935年)	竜東線が福与・飯島線となって県道に編入された。
昭和13年 (1938年)	架け替え。
昭和18年	補強。
昭和23年 (1948年)	架け替え。
◆吊り橋はおおむね10年おきに架け替えが行われていたようです。	
昭和33年 (1958年)	待望の永久橋(鉄橋)に架け替え。 平成18年の出水時に福与側の橋台部が一部欠壊や近年の豪雨では警戒水位を超え橋の通行止めも起きる事態となった時もあった。 (生田村史・大島村史・松川町史参照)
◆近年交通量も増え安全確保の点から架け替えが望まれていた。63年もの間、激変する社会、幾多の災害にも見舞われる中で私たちの生活を支えてくれたこの宮ヶ瀬橋も新宮ヶ瀬橋にバトンを渡します。	
令和3年 12月 (2021年)	新宮ヶ瀬橋完成 現在の橋より300mほど下流に、長さ170.6m・車道幅員6.5m・幅2.5m歩道が設けられています。又川底から橋げたまでの高さも今までの橋より高く水位上昇に耐えられる立派な橋が完成しました。

部奈橋が架けられた付近橋にかける当時の思いが伝わります

現在の宮ヶ瀬橋
60有余年ありますが
とうございました
令和4年度より撤去が始まります

新宮ヶ瀬橋
これから後世に
つながる架け橋



初期の宮ヶ瀬橋



部奈橋 橋脚(左)・橋を渡る人その下には船も見られます(右)



宮ヶ瀬橋のあゆみ 明治⇒大正⇒昭和

「宮ヶ瀬」という地名もおそらく宮様に関係あるに違いありません。しかし残念なことに、それをはつきりと示す記録も文書、すなわち資料が現在のところ何もありません。唯そうした地名が古くから伝わっているだけです。しかし全然皇室に何ら関係のないのに、この名前がつくわけはありません。

この伊那谷に最も深い関係がある宮様は、言うまでもなく信濃宮宗良親王であります。三十年余の長い間、大鹿村の大河原においてになったことは、すでに歴史上確実でありますから、この宮ヶ瀬の宮はおそらくこの宗良親王であるにちがいないと推察されます。

ある年、親王は大河原を出られ今の部奈の地にこられました。部奈のつき出た地で眼下には天竜川を臨むところの宮方の桃井城へおいでになったと思われれます。ある日親王は桃井城を出て崖下の天竜川の川筋に降りられ、そこから伊那谷をおしのびで通り三河国の宮方にある足助氏のもとへゆかんとしたものと推察されます。

その時親王を手助けしたのが大島氏一族の大島東右衛門という武士であったとされています。のちの戦国時代から徳川時代の初めにかけて大島氏の家来に宮ヶ瀬東右衛門という武士がおり、大島東右衛門は宮ヶ瀬東右衛門の祖先の一人だとされています。

このように宮方が来られおつかいになった川筋であることからこの地が宮ヶ瀬の地名として古くから伝えられています。しかし前に申したとおりこれを記した記録もなく、これを証拠立てる史料もいまのところないのが大変残念です。しかしこうした歴史的な地名は永久に残ると思います。

(松川町教育委員会発行「町の伝説」参照)



飯田建設事務所写真提供



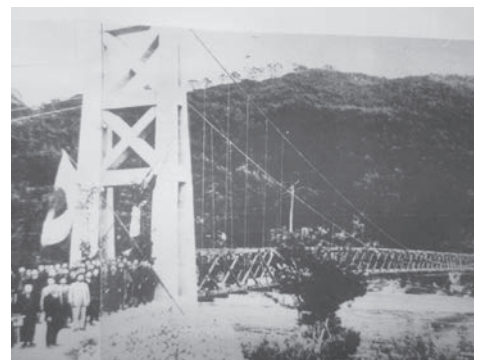
飯田建設事務所写真提供



令和3年 新宮ヶ瀬橋



昭和33年 鉄橋全様 (左) 開通式 (右)



大正15年宮ヶ瀬橋 開通式

第30回 松川町音楽祭



防団喇叭班の身が引き締まるような規律のある演奏、北小金管バンドの思わず踊りだしたくなる演奏、松川中学校吹奏楽部の一体感、松川吹奏楽団

第30回松川町音楽祭は、テレビ撮影による音楽祭として開催しました。もうご覧いただいた方もいらつしやるかと思いますが、チャンネルYOUにて2022年1月1日から放送を開始しています。現在も猛威を振るっているコロナウイルスの影響を受けて昨年度は音楽祭の開催自体



が中止となつてしまいました。今年度も開催自体が危ぶまれましたが、出演者の皆様や関係各所のご協力の元、新しい形で音楽祭を開催することができました。今回の音楽祭では、全10団体の皆様に発表いただきました。前半の合唱の発表では、コーラス桐のしつとりとしながらも力強い歌声、ワンヴォイスの躍動感、松川コーラスクラブの透明感、中央小合唱団の方々の一生懸命でかわいらしい歌声を聞くことができます。また、遠くはコストリカ共和国から出演いただき、日本への郷愁を感じるピアノ演奏と、皆さんも耳なじみのある日本の楽曲をマリンバ演奏で聴くことができます。吹奏楽の演奏では、中央小金管バンドの楽しそうな演奏、消

防団喇叭班の身が引き締まるような規律のある演奏、北小金管バンドの思わず踊りだしたくなる演奏、松川中学校吹奏楽部の一体感、松川吹奏楽団の安定感と緩急の効いた演奏を聴くことができます。音楽に詳しいわけではないわけですが、家でませんが、家で気兼ねなく発表を楽しむことができました。是非、皆様に素敵な発表をご覧いただければ嬉しく思います。放送という形をとったことで、発表者の方にコメントをいただくことができ、日ごろの練習の様子や、お気持ちを伝えることができました。また、皆さんの楽しそうな顔や、演奏中の真剣な眼差しを近くで拝見することができ、新しい楽しみ方ができました。しかしながら、公民館社会部としては撮影準備で協力させていた、だくなかで、目の前で発表を聴くことができ、改めて皆様に直接発表をお届けしたいという気持ちが大きくなりました。今回は有観客で、生の音を体感いただけると音楽祭にできることを願っております。

新しい楽しみ方ができました。しかしながら、公民館社会部としては撮影準備で協力させていた、だくなかで、目の前で発表を聴くことができ、改めて皆様に直接発表をお届けしたいという気持ちが大きくなりました。今回は有観客で、生の音を体感いただけると音楽祭にできることを願っております。

皆様に素敵な発表をご覧いただければ嬉しく思います。放送という形をとったことで、発表者の方にコメントをいただくことができ、日ごろの練習の様子や、お気持ちを伝えることができました。また、皆さんの楽しそうな顔や、演奏中の真剣な眼差しを近くで拝見することができ、新しい楽しみ方ができました。しかしながら、公民館社会部としては撮影準備で協力させていた、だくなかで、目の前で発表を聴くことができ、改めて皆様に直接発表をお届けしたいという気持ちが大きくなりました。今回は有観客で、生の音を体感いただけると音楽祭にできることを願っております。

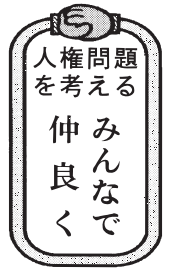


中央公民館社会部部长 和田章吾

中央公民館社会部部长 和田章吾



ないなかで素敵な発表をしていただいた出演者の皆様、本当にありがとうございます。現在、松川町YOU TUBEチャンネルにて配信も行っています。ぜひご覧ください。



松川北小学校 2年生

「家族の団らん・家庭」をテーマにした俳句

お母さん みんなえ顔に
してくれる
寺澤 愛梨
みんなでね いっしょにねると
いい気持ち
清水 陽斗

情報

文化協会展

延期のお知らせ

2月1日から中央公民館ギャラリーで予定されていた、松川町文化協会展は今の社会状況を鑑み、延期となっておりませんが、現時点では3月を予定しています。

決定次第、チャンネルYouなどを通じてご周知いたします。町の文化活動を継承していくため、協会会員一同準備を進めています。

開催の折には、多くの皆さんにお越しいただければ幸いです。

帰ったら 家ぞくの声

聞こえるな

小池 珀菜

夕はんの

リクエラスト聞く お母さん

神田 悠陽

じいちゃん

いろいろなことが

できちゃうよ

川瀬 奏太

いつものね

じいじの音が

おまもりだ

片桐 美織

祭りの芸能開催のお知らせ

日時

令和 4 年 3 月 6 日(日)

午後 1 時 30 分開演

場所

えみりあホール

出演

笑縁亭団泥さん 他

参加費

無料



申込は中央公民館まで

電話 3612622

多くの皆さんのお越しをお待ちしております。

松川町今昔

資料館だより

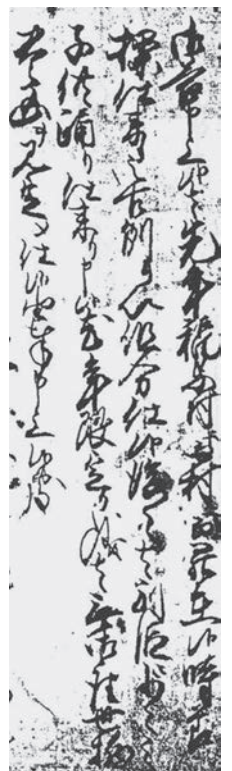
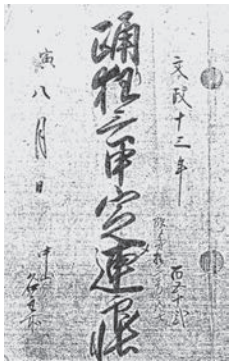
第65回

「江戸時代の祭礼」

(その1)

文政13年(1830)の2月に、福与村長峰柄山分で「神事祭礼」として踊り狂言申定メ之事」という文書が、作成されています。同年の八月には福与村中山分でも「踊り狂言申定メ連印帳」という文書が作成されています。二つの文書は違う地区なのに、ほぼ同じ内容の文書です。

飯島の幕府代官所から尋ねられたのは、「神事祭礼として踊り狂言などをしてきたことがあるか」ということでした。そしてどちらの地区の返答もほぼ同じです。「お答え申し上げます。今迄福与村と一つの村であった時は、人形芝居を古くからやってきました。組分けをしてからは、少し子供踊りをやってきました。もともといつやるかはき



まっています。世の中の豊凶を見定めてやってきました。」と書かれています。飯島の幕府代官所へ回答することについて、近くの地区で相談していることがわかります。おそらく部奈村の峠地区とも相談したのではないかと思います。残されている古文書から見ると、中山分も峠分も大きくはありませんが、いろいろな祭礼をやっていることがわかります。

中山分と長峰柄山分が、尋ねに答えたところ、代官所の方から、いくつものことを仰せ付けられました。①近年神事祭礼ということにして、狂言踊りなどを催していることは不届きであり、村の仕来りであっても嚴重に取り締まるので、そのような祭礼はやってはいけません。②たとえ村々でやることになっていても、届出なしで決してやってはいけません。③それぞれの俵たちへふだんから申渡し、心得違いのないようにしておく

こと、もし断りもなくやるようならきびしく言っておくこと。④もし若者がやるとしたら、親たちへ申し出させ、親が納得したら村役人に届出て、納得するのであれば役所へ届出て、指示に従うこと⑤若者が心得違いで届出ないでやったら、見て早速差止めること、それでも若者がやったら、役所へ訴え出る。とかかなりきびしく仰せ付けられています。こうした仰せ付けを心得違ひなく守ることを全員で連印して「神事祭礼として踊り狂言申定メ之事」「踊り狂言申定メ連印帳」という文書を作っています。はたしてこれでしっかり守られたのかはわかりません。中山分や峠分のその後の祭りについての文書を見ると、かなりのお祭りがおこなわれています。今回はそのお祭りの実態を紹介することにします。(続く)

松川町資料館
伊坪 達郎

スポーツ ママさんソフトバレーボール大会 ヤング松川ゴルフ大会

大会結果

- 優勝 ファインズ
- 準優勝 くろまめ
- 3位 ニコちゃんミー
- 4位 三毛猫

令和2年度、3年度と、コロナ禍での開催と成り、参加チームも減ってしまいました。それでも大会を楽しみに



ファインズ



くろまめ

してくれている人達が居て、大会を開催することが出来ました。

20年以上続いているこの大会、皆さんの協力が有つてこそと思います。感謝します。これからも、長く続けられるよう、皆様のご協力を、お願いいたします。

丸山政子

ヤング松川ゴルフ大会結果

- 優勝 荒川 誠
- 準優勝 中村 憲正
- 3位 細田 雅利
- 4位 荻原 太一
- 5位 小澤 文人
- 6位 齊藤 健幸
- 7位 宮下 裕加

- 8位 松下 武史
- 9位 高島 敏之
- 10位 石田 光男



すぽっと

宮ヶ瀬橋周辺の文化財 説明看板設置

1月18日、宮ヶ瀬橋周辺の文化財を多くの方々知ってもらおうと、2つの史跡に説明看板が設置されました。

看板が設置されたのは、宮ヶ瀬橋の架け替えに伴う竹越遺跡発掘調査で発見された「大型礎石遺構」と、同じく橋の架け替えに伴う工事で移転・復元された江戸時代の堤防跡「刎ね」の2か所です。

平安時代のもと思われる謎の「大型礎石遺構」は全国的にも例がない貴重な発見だったため、現在は元の通り埋め戻され、新しくなった馬坂自治会所の駐車場地下で永久保存されています。現在は実物を見ることはできませんが、このたび自治会所に説明看板を設置し、発見当時の様子をご覧いただけるようになりました。

また、江戸時代の堤防跡「刎ね」は、「暴れ天竜」から田畑を守るために設置された堤防で長らく地元の方々によって保存されてきましたが、橋の架け替えに伴い現状保存が難しくなり、昨年度元の位置から100メートルほど北に

移転・復元されました。「刎ね」の隣に設置した看板では当時の古絵図とあわせて天竜川の治水の歴史について解説しています。ぜひ実物を見ながらその迫力や歴史を感じてみてください。

看板のQRコードからは町ホームページで公開しているより詳しい解説をご覧いただけます。

どちらも松川町の歴史を今に伝える貴重な文化財です。この機会にぜひ現地へ足をお運びください。

また、3月2日には2つの史跡をはじめとした馬坂地区の文化財に関する講演会を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

太古からつづく魅惑の地 馬坂

宮ヶ瀬橋架け替えに伴う 発掘調査報告・文化財講演会

- 日時：令和4年3月2日(水)
10時から
- 会場：松川中央公民館えみりあ
2階 ホール
- 講師：松川町文化財保護審議委員
坂本 正夫氏
松川町文化財アドバイザー
酒井 幸則氏

- ・申込不要
- ・問い合わせ先
松川町教育委員会
生涯学習課文教施設係
☎34-0733

※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止・変更となることがあります。

※これらの事業は令和三年度長野県地域発元気づくり支援金を活用しています。



新宮ヶ瀬橋北



馬坂自治会所内



信州発のアウトドアブランド

吉地成瑠さん



本人は遊びに流れるという傾向をとらえ、コロナ前からアウトドアグッズに目をつけていたそうです。

2020年4月に会社を設立。コロナ禍でキャンプ人気

が急増し売り上げにも追い風となりました。以前、価格競争に巻き込まれた経験から、

有名な会社と同じものを売っても売れないことを学び、既製品を使った人の感想やネットに上がるレビューから問題を

点を分析し、差別化した商品を取り扱っています。例えば、コンパクトバーナー使用時に発生する輻射熱でボンベが熱くなってしまうと言う声を聴き、ボンベの上に設置する熱を防ぐ為のステンレス板

を開発しました。お客様の声を聴き、かゆいところに手が届く商品を作っています。

この業界にはいり、最初は売れゆきが良くなく、不安だった時期もあったそうです。が、経験の中で知識をつけ、人気ブランドを経営している

吉地さん。「作ったものを自分が知らない人たちが使い、いい商品だ。」買つてよ

かった。などの温かい声を聞いたときに、仕事のやりがいを感じ、もっといいものを作りたいと思う。」と語ってくれました。そんな吉地さんの好きなことはキャンプなのかと思いきや、サウナだそう。若くして社長を務めている吉地さんの意外な趣味に心が和みました。



上片桐にかまえるオシャレな会社事務所

生田の梅松苑に「FUTURE FOX」の商品を使っているドームテントがあり、春ころには梅松苑にて全商品を手に取って見て頂けるイベントを計画中です。キャンプが好きな方はもちろん、そうでない方もぜひお越しください。



松川中央小学校

そくてんをした

鈴木 琴歩

さいしよはできなかつた。

こついでそくてんを

すこくすこくれんしゅう

した。

手からちがでてきて

いたかつた。

もつともつと

れんしゅうしたら

ようやくできてきた。

うれしかった。

みんながくしゅ

してくれた。



短歌

森下 延子 (諏訪形)

メモを手を持ちていながら買い忘れ

コショウ味なき肉を焼きたり

「座り隣」死語となりゆく文字に触れ

母の足首いたくなつかし

形見など受け取りくるる人もなし

はかどりもせず断捨離に励む

スノーピーを愛した亡妻を想いてか

息子は屋根赤く小さき家建つ

定位置で存在感ありし人逝きぬ

デイサービスは今日もはじまる



声

上新井地区公民館
地域力向上講座
「歯のおはなし」とおやす作り

12月12日(日)上新井子ども育成会との共催事業として開催しました。当時は新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていたことから、事業の開催を決定しました。マスク着用をお願い、検温、名簿記入、手指の消毒などの感染防止対策を行いました。例年はおやす作りと蕎麦打ちの体験を行っていましたが、コロナ禍に伴い事業形態の変更を行うこととなりました。今年度は「歯のおはなし」を初めて行うこととなりました。宮澤歯科医院の宮澤進先生に講師をお願いし、虫歯になる原因や歯の構造、正しいブラッシングの仕方、歯並びについてなど専門的なお話をプロジェクトクターを使いながら、ユーモアを交えて分かりやすく教えていただきました。講義後の質疑応答ではいくつ



真剣に取り組みます



もの質問があり、歯についての理解が深まったと思います。保育園児や小学生の参加も多いことからお父さんお母



さんがお話を聞くことで改めてお子さんの歯の健康について考えることが出来たと思います。最後に歯ブラシと虫歯になりにくい甘味料を使ったチョコレートのプレゼントもあり、皆さん喜ばれていました。

続いて行われたおやす作りでは例年同様に宮本高齢者クラブの皆さんに講師をお願いしました。少し教わっただけで手際よく作り上げ、周りにも教えてあげている人もいれば、悪戦苦闘する方々で



コロナ対策をとしての講演会

したが終わりにには皆さん立派なおやす作り仕上げ満足そうな表情をされていました。中には大きなしめ縄を作り上げる方もいました。作業はおよそ1時間ほどでしたが皆さん集中して根気よく取り組んでいる姿が印象的でした。それぞれおうちに持ち帰って飾られたことと思えます。1年を締めくくりに新しい年を迎えるにあたっての準備ができたのではないのでしょうか。今回の地域力向上講座では大人子ども合わせて43人の方のご参加をいただきました。

このような状況の中予想を上回る人数が集まり、無事開催できましたことに御礼申し上げます。
上新井地区公民館
社会部長 橋爪 圭

草

家のそばに30坪余りの土地を借りて家庭菜園を始めて7年目に入る。初めはくわで耕すのも大変、野菜の苗の成長が鈍いなど思う様にならぬ、でも野菜好きの愛犬(マリ)の喜ぶのが楽しみで作った。3年前に愛犬が死に野菜の消費もおち作る気力が薄れたが、待望のミニ耕運機を買った。耕すと土感が違う、面白くてたまらない。『DO遊農?』放送も参考にさせてもらった。女房からは『少しにしておきなよ』と言われるが上達を感じるとついつい多めに野菜を作ってしまう。サツマイモはスティック状の芋ぼしに、これが孫たちに好評であらかた孫のもとへ。大根、野沢菜などは漬物にして楽しむ、案外好評で子ども家族が欲しいと消費してくれる。なんだかんだ作った野菜が愛犬から孫へバトンを渡しはけて行く。あと1か月もすれば畑仕事が始まる。露地物のイチゴに苦戦をしてきたが孫たちに贈るためにも今年こそは何とかしたいと思っている。

館長 山崎 隆

公民館報
「まつかわ」
第699号
令和4年2月15日
発行所 松川町公民館 隆
責任者 山崎 編
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷株式会社